

綾町地区本部
2025. 2 第 333 号

QRコード▶



URL <https://aya.ja-miyazaki.jp/>



子牛品評会

綾町地区本部 綾町大字南俣480-1

(代表電話) ☎ **77-1212** FAX **77-2445**

- ・管理課・監査課 ☎ 77-1212 ・貯金 ☎ 77-1213 ・貸付 ☎ 77-1214
- ・青色申告 ☎ 77-4141 ・共済 ☎ 77-1681 ・生産資材課 ☎ 77-2839
- ・綾SS(給油所) ☎ 77-0144 ・生産指導課 ☎ 77-2216 ・販売課 ☎ 77-2241
- ・共同育苗センター ☎ 77-2737 ・綾町農機センター ☎ 77-2738 ・販売課(外販部門) ☎ 77-5113
- ・畜産課 ☎ 77-3328 ・キャトルステーション ☎ 77-2366 ・ライスセンター ☎ 77-2424
- ・開発センター ☎ 77-0100 ・Aコープ店舗 ☎ 77-2360

営業時間

綾町地区本部 8:30~17:00

金融窓口 8:30~15:00

給油所 7:30~19:00

JAみやざき 第10回理事会

開催日時：令和6年12月25日(水)

開催場所：JA・AZMホール 2F 大研修室

＜報告事項＞

- ① 高病原性鳥インフルエンザにかかる対応について
- ② マネロン・テロ資金供与対策に関する取組状況の報告について
- ③ 農林水産省による「農業協同組合の経済事業に関する意識・意向調査」の実施について
- ④ 法人組合員への宮崎牛消費券の送付について
- ⑤ 飼料情勢並びに令和7年1～3月期の配合飼料価格改定について
- ⑥ 令和6年度JA共済コンプライアンス点検結果の報告について
- ⑦ JAみやざき不祥事再発防止策の取組状況等について（10月分）

お米学習教室～お世話になった方への発表会～

12月12日(木)に青年部が綾小学校の5年生と行っているお米学習教室の集大成として児童による発表会が開催されました。

今回の発表会には、JA青年部やユネスコエコパーク、イオン九州から授業などでお世話になった10名が参加。児童はお米や野菜作り、調べ学習などで学んだ内容をパワーポイントにまとめ、タブレットを使いながらグループごとに発表しました。

児童代表挨拶では、「皆さんのおかげで素晴らしい経験をすることができました。ありがとうございました。」と感謝を述べました。

今年の5年生は、夏にほんものセンターにて販売会も実施し、11月には、初の試みとしてイオンモール宮崎にて、一般の方への販売も行いました。

その後、参加者は教室に移動し、一緒に作ったお米の給食を青年部盟友と食べ交流を深めました。



組合員代表との意見交換会

12月25日(水)にJAアズムホールにて組合員代表との意見交換会が開催され、綾町地区本部からは4名の組合員が参加しました。

令和6年4月に発足して以降初の開催となった意見交換会には、各地区本部から集まった代表約170名が参加。まずJAみやざき発足後の取組み状況や今後JAみやざきを目指す経営理念の説明があった後、部門ごとに中期計画の整理内容を説明しました。

その後行われた組合員代表との意見交換会では、JAみやざきの役員に対し生産者が抱える問題や合併後の変化などについて多岐にわたって質問や要望などが上がりました。

今回の意見を踏まえて整理したものを3月の理事会にかけ、6月末の総代会で決定します。



令和7年1月期(令和7年2月子牛セリ市)宮崎中央家畜市場子牛品評会

令和7年1月15日(水)にJ A宮崎中央家畜市場にて、1月期子牛品評会が開催されました。

品評会には、各地区自慢の子牛を出品し、序列を競い合いました。今回の品評会は雌牛31頭で審査が行われ、綾町からは、5頭出品致しました。結果については下記の通りです。

雌牛の部								
等級	氏名	血統						
優等首席	押田 和義	桃白鵬	×	耕富士	×	美徳国	×	勝平正
優等5席	児玉 悦嗣	二刀流	×	耕富士	×	美徳国	×	忠富士
1等賞	藤元 教利	桃白鵬	×	耕富士	×	美徳国	×	忠富士
1等賞	瀧本 太一	清正秀	×	忠国桜	×	安福久	×	勝平正
1等賞	黒木 幸明	二刀流	×	美徳国	×	忠富士	×	日向国



期限切れ農薬・不要になった農薬等の回収・処理について

皆様が使用している農薬のうち、不要になった農薬や使用期限が過ぎたものを安全かつ適切に処理するため、下記の通り回収・処理を行っております。処分に困っている農薬がございましたら、生産資材課までお越し下さい。

(1)回収対象農薬

○使用期限が過ぎた農薬 ○不要となった未使用の農薬 ○その他処分に困っている農薬

(2)回収場所

J Aみやざき 綾町地区本部 生産資材課事務所

(3)回収方法

生産資材課 職員へお申し付けください。

(4)回収費用

容器込み：627円/kg

※回収費用につきましては、現金又は口座振替とさせていただきます。

ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせ先： J Aみやざき 綾町地区本部 生産資材課

TEL 0985-77-2839

2025年5月号

家の光は 創刊100周年

さまざまな特別企画をお届けしていきます

総力大特集

「わたしと家族と台所」

台所は家庭の中で喧嘩と食卓をつなぐ大切な場所。火、熱湯、平底、金網と「家の光」の掲載記事とともに、最新の台所の歴史を振り返りつつ、改めて「家の光」がテーマとしてきた「食と暮らし」「健康」の魅力を考えます。

わが家の台所物語

さまざまな家族の台所を取材、食の風景、家族と台所の思い出、食に込める願い、語り継がたい、令和の台所の家などを届けます。

「家の光」と台所—台所改善運動—

戦後の、華やかで明るい台所をめぐる調査をキックオフと改題しようとした連載について、振り返ります。

読者体験手記「台所の記憶」

5か月わたって読者の皆さんから募集した、台所にまつわる記憶の物語。連載結果の発表と読者秀作を掲載します。

5月号特別企画

グラフ「家の光」と農村の100年

ルポ「シリーズ 百年を生きる」
(令和6年12月号から毎月6回)

波乱万丈の人生を歩み、現役で活動する元元な100歳以上のの方々をご紹介します。第1回は藤井摩子さん(103歳 ヒアリスト)、第2回は津島幸恵さん(104歳 作家)、第3回は藤原美穂さん(101歳 読者秀作)Aとお祝賀記事内蔵。

新刊100周年記念

家の光 読者秀作贈呈プレゼント

どんな読者秀作でも、5月号先着でお楽しみ!

※贈呈品が1000部限り!

スペシャルインタビュー
(令和7年1月号から毎月6回)

「家の光」の連載などでゆかりのある著名人に「家の光」掲載時の思い出や人生100年時代の生き方について語っていただくインタビュー企画。第1回は五木寛之さん、第2回は林義雄子さん。

5月号別冊付録

いま、よみがえる

『家の光』台所の知恵

ベストセレクション 料理・健康・手芸

「家の光」に掲載された、100年分の生活実用記事から、読者に人気のある料理、健康、手芸の記事を発掘。アイデアが光る「台所の知恵」を、現代に実践できるようアレンジしました。家庭で、JA女性組織の活動で、活用したい「永久保存版」です。

昭和32年には戦後の深刻な食糧難を脱出し、油揚げたんぱく質を多くとることが推奨されました。「鶏肉百知、油一合」を使った「肉入りカレーの素」を、忙しい農繁期に栄養をとれる保存食として紹介しました。

そして▶▶▶ 4月号別冊付録は…

毎年大好評!

やっぴい健康診断結果解説 占い付録

ひと目でわかる 家庭菜園カレンダー 2025

人気野菜約40品種の栽培と作業のポイントを掲載しました。年間を通して家庭菜園愛好者を支援する一冊です。

誌名	月号	定価(税込)
家の光	普通月号	629円
	特別月号	922円
	12月特別号	1,027円
地上	普通月号	618円
	特別月号	680円
	普通月号	492円
ついでに	特別月号	576円

令和7年1月期子牛セリ市結果

1月9日～10日の2日間、J A 宮崎中央家畜市場に於いて開催されました。

今回のセリ市には、綾町より雌子牛38頭、去勢牛37頭、合計75頭が上場致しました。

セリ市につきましては、前回に比べて、5,791円安くで取引されました。

畜産基盤維持の為に生産性向上並びに母牛更新が必要になりますので、優良繁殖雌の保留と導入に努めましょう。購買者も宮崎中央家畜市場特有の血統を望んで購買に来られますので、期待に沿えるように指定交配を遵守し、清正秀・二刀流中心の母牛群を構築できるように御協力下さい。また、令和7年初セリに伴い生産者・来賓による鏡開きが行われました。

綾町価格

性別	1日目	2日目	全体平均	市場平均	差額
雌	510,917	536,538	525,076	525,536	-460
去勢	620,125	557,959	591,562	596,058	-4,496
平均	569,949	546,121	557,876	564,967	-7,091

3町比較

性別	綾町	国富町	差額	高岡町	差額
雌	525,076	543,465	-18,389	537,815	-12,739
去勢	591,562	600,214	-8,652	619,657	-28,095
平均	557,876	576,393	-18,517	585,881	-28,005

価格対比

性別	前回	差額	前年同期	差額
雌	516,521	8,555	494,421	30,655
去勢	617,747	-26,185	545,129	46,433
平均	563,667	-5,791	518,733	39,143

キャトルステーション

性別	頭数	平均	1日増体
雌	2	645,150	0.85
去勢	11	579,600	0.94
平均	13	589,685	0.92



令和7年1月（めす）【種雄牛別】

順位	種雄牛	平均体重	平均日齢	平均価格
1	福晴茂	279	290	570,900
2	二刀流	272	298	545,734
3	白隆鵬	273	294	545,478
4	清正秀	274	292	541,063
5	満天白清	271	297	536,342
6	桃白鵬	272	293	518,641
7	孔明桜	276	308	515,900
8	耕富士	278	294	500,049
9	第5安栄	269	307	480,700
10	勝美利	251	287	472,450

令和7年1月（去勢）【種雄牛別】

順位	種雄牛	平均体重	平均日齢	平均価格
1	宗守富士	311	290	729,300
2	第5安栄	316	284	721,050
3	満天白清	298	286	651,829
4	白隆鵬	306	285	647,075
5	耕富士	307	282	645,857
6	福晴茂	293	297	616,000
7	桃白鵬	297	286	613,724
8	孔明桜	286	286	595,100
9	勝美利	281	274	558,800
10	清正秀	293	284	555,280

令和7年1月（めす）【母牛別】

順位	母牛系統	平均体重	平均日齢	平均価格
1	美穂国	283	291	558,100
2	耕富士	272	298	546,853
3	富久竜	268	295	532,913
4	二刀流	254	287	525,800
5	満天白清	266	294	496,100

令和7年1月（去勢）【母牛別】

順位	母牛系統	平均体重	平均日齢	平均価格
1	二刀流	307	280	690,600
2	富久竜	295	286	630,667
3	満天白清	295	283	619,011
4	耕富士	302	285	616,153
5	美穂国	300	284	588,266

女性部だより

NO, 109

椿

花言葉：控えめな愛

気取らない美しさ



皆様お元気ですか？先日の地震では被害などなかったでしょうか。空気が乾燥していて寒さが一段と増すこの時期、感染症にも気を付けなければいけない季節です。しっかりと予防対策をして乗り切りましょう。

☆12/11 家の光 ライフプランセミナー☆



尾立支部の松本和子さんを講師に招いて「家の光 ライフプランセミナー」を開催いたしました。家の光家計簿の使い方を練習したり、靴下は片方破けても使えるように同じ靴下を買うなど松本さんの節約術が聞けてとても面白い内容でした。特に、サラリーマン家庭と農家のお金事情の違いについての説明では今まで考えたこともなかったので大変参考になりました。参加した部員の皆様も興味深く聞いている様子でした。

～お知らせ～

年金感謝デーに合わせて、JA綾町女性部
「おもてなし会」を開催いたします。

日にち 令和7年2月14日(金)
8時30分～11時00分
場所 資材課入口

どなたでも大歓迎です
たくさんの方のお越しをお待ちしております！！

露地野菜生産者のみなさまへ

毎日の管理作業、お疲れ様です。春作の作付け時期になりました。朝晩や日毎の寒暖の差が大きく、管理作業のしづらい日が続きます。

急激な寒暖の差による作物の生育への影響も見られます。気象情報を確認し、天候に応じた管理作業を行って下さい。

春作は収穫と梅雨が重なる品目もあります。短時間の大雨により、排水が間に合わない圃場も見られます。

排水の良い圃場の選定と深耕・有機物の施用等による排水性の向上と排水口の設置や降雨時の排水状況の確認を行い、雨水の滞留による圃場内での作物の腐敗・病害の軽減に努めて下さい。

寒暖の差で体調を崩しやすい時期が続きます。健康に留意して管理作業に励んで下さい。

今後の管理について

白ねぎ

気温が高くなると、とう立ちしやすくなる為、収穫遅れのないよう出荷をお願いします。

人参

受入後、貯蔵中の腐敗が多い為、収穫を行う際は、雨上がり直後や土壌が湿っている場合は控えて下さい。発病、枯死した葉等は可能な限り圃場外で処理して下さい。

収穫遅れによる品質の低下も見られます。適期収穫に心掛けましょう。

千切大根

品質維持のために、出来た製品は早めに出荷して下さい。

異物混入が問題になりますので、風の強い日や乾燥、袋詰めの際は十分注意をお願いします。異物の主なものは洗い機のブラシ、わら、紐、木の葉、ビニールシートの破片、髪の毛等です。大根の調整もしっかり行って下さい。

レタス

レタスは5℃以下で生育停止、0.4℃以下で凍害になります。トンネル栽培をしている圃場では、気温が低くなるので、パオパオなどの保温材をトンネル内部に被覆すると凍害を防げます。

また、晴天の日中は気温が上がり易いので、パオパオは除去し、25℃以上にならないように温度管理を行って下さい。

暖かくなり、アブラムシやヨトウムシ等、害虫による被害が増えます。圃場周辺の草や暖かい所が発生源になることが多い為、除草や害虫の発生状況を確認し、予防的な薬剤散布を行って下さい。出荷先により防除で使用可能な資材が決まっていることもありますので、ご注意下さい。発生後の防除では品質低下になります。

ブロッコリー

気温の高い日が続くと花蕾の生育は早くなります。

花蕾の生育が早まれば、収穫適期も短くなる為、収穫遅れによる花蕾の緩みや黄化（開花）等の品質低下も増えます。

収穫遅れによる品質低下を防ぐ為、適期の収穫を行って下さい。

曇雨天が続くと花蕾の表面が黒っぽくなり、収穫後に腐敗するものが発生することがあります。出荷前に担当者で相談して下さい。

芯の付近や花蕾の中に虫が見られることがあります。出荷の際は虫がいないか確認をお願いします。

ブロッコリーで使用できる化学農薬としてカウントしない製剤

製剤名	作物名	適用害虫	希釈倍数	使用量	使用時期	使用回数
デルフィン顆粒水和剤	野菜類	オオタバコガ	1,000倍	100～300ℓ/10a	発生初期 但し収穫前日	—
ゼンターリ顆粒水和剤	野菜類※1	ヨトウムシ	1,000倍	100～300ℓ/10a	発生初期 但し収穫前日	—
スピノエース顆粒水和剤	ブロッコリー	コナガ	5,000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内
Zボルドー	ブロッコリー	花蕾腐敗病	500倍	100～300ℓ/10a	—	—
アピオン-E	野菜類※2	殺菌剤・殺虫剤	500～ 1,000倍	10～20ml / 散布量 10ℓ		添加

※1キャベツ・はくさいを除く

※2上記4剤の効果を高めるために使用

※3ゼンターリ顆粒水和剤は注文品です。使用の際は早めに注文をお願いします。

※出荷先により使用できないこともありますので、使用前には必ず確認をお願いします。

春馬鈴薯

種芋は30～40g前後に切り、切り口を乾燥させて植付けを行って下さい。植付け後の湿害により種芋が腐敗することもありますので、排水の良い圃場を選び、必ず排水溝と排水口を設けるようにして下さい。

保温資材やワラなどをマルチの上にかけておくと寒さ対策になります。

ごぼう

最も寒い時期の播種になりますので、播種後速やかにパオパオ等の保温資材による被覆を行って下さい。

風の強い季節でもありますので、被覆資材は風ではがれないようしっかり留めて下さい。はがれや破れをそのままにしておくと、生育のばらつきやアブラムシ等害虫の侵入の原因になります。

病虫害対策

暖かくなり、ハウスやトンネル内、露地でも害虫の発生が見られます。ハウス、トンネル内外の除草や病害の被害部の圃場外への持ち出しや害虫の初期被害部の除去等対策を必ず行って下さい。

害虫が活発に動き出す前に発生状況の確認、圃場内外の除草等環境整備も行って下さい。

収穫の準備や片付けを行っている圃場が周辺にある場合は注意をお願いします。

土壌分析をしましょう

作物の生育が思わしくない場合は、土壌分析を行うことをお勧めします。

露地野菜の圃場でも肥料の過剰な蓄積（主にリン酸、カリ、石灰）が見られています。

土壌分析により養分の過不足が確認できるので、元肥の施用量の参考になります。土壌分析は現在外部へ委託の為、結果が出るまでに2週間以上かかることもありますので、分析依頼の際は早めの提出をお願いします。土壌の提出は生産指導課又は開発センターまでお願いします。

収穫・出荷前に栽培管理簿の提出をお願いしています。産直・外販に出荷される方は生産指導課・販売課へ提出をお願い致します。開発センターへ直接提出を行うと管理内容の点検ができませんので必ず生産指導課・販売課へ提出を行って下さい。

管理簿の提出遅れが目立っています。必ず出荷3日前までには提出をお願いします。



果樹園の管理

生産者の皆さん毎日の作業お疲れ様です。2月の果樹園の管理は以下の通りです。

1. かんきつ類全般

1) 土壌改良

根域を拡大し、樹を健全に保ち、果実の品質向上を目指すため土作りを行います。収穫前に土壌診断を実施し、適正な種類、量の資材・肥料を施用しましょう。特に苦土が多い園地が見受けられます。多い場合は苦土が未配合のセルカ等を施用しましょう。

①石灰類を投入し、土壌の酸性度を適正にします。(柑橘の目安：5.5～6.5)

②有機質投入により、土壌を柔らかくして、表層根を多くします。

⇒堆肥等を主体に、ばらまかずまとめて施用します。2 t / 10 a

⇒堆肥施用が困難な場合は、腐食酸資材(アヅミン40kg ≒ 堆肥1t)を施用し、土作りを行いましょ。

2) 剪定、縮間伐

密植園では、結果層が上部に集中し、品質が低下するうえ収量も下がります。さらに、防除や収穫の作業性が悪くなります。縮間伐を実施し、園地を健全に保ちましょ。また、内部まで光線が入る様に剪定も実施します。

3) 病虫害防除

ミカンハダニは、近年抵抗性獲得が早く、有効な薬剤が少ないので、この時期にきちんと防除しましょう。収穫の終了した品種は葉面散布(尿素500倍)も同時に実施し、樹勢回復を図りましょ。

ハダニ・カイガラ類 ハーベストオイル 80倍

(樹勢の弱った樹には厳寒期の散布は避け、3月の発芽前に散布しましょ。)

2. 日向夏の管理

1) 収穫準備

- ・本格的な収穫が始まる前に園地内の片付け、除草等を実施し、収穫時の作業効率を上げましょ。
- ・階段畑については、のり面の点検を行い、安全に収穫が行えるようにしましょ。
- ・収穫機の点検を実施し、効率的に収穫作業が行えるように準備しましょ。
- ・個選選果場では、異物混入等の事故発生予防の為、整理整頓を徹底し、鋏等の使用器具類については、数量管理を行いましょ。

2) 病虫害防除

- ・まもなく収穫期となるので、防除は必要時以外行わないようにします。
- ・防除を実施する場合は、使用基準を厳守して下さい。

3. スイートスプリングの管理

1) 樹勢回復

剪定後は、葉面散布を1週間間隔で3回程度実施し、樹勢回復を図ります。

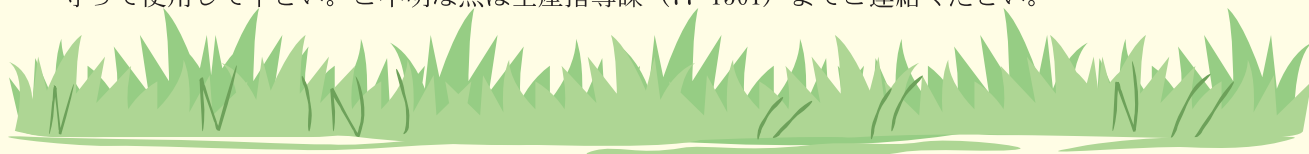
葉面散布 尿素 500倍

2) 病虫害防除

- ・かいよう病類似症予防の為、必ず発芽前に銅剤を散布しましょ。

かいよう病 ICボルドー66D 50倍

農薬の使用については、使用基準(適用作物、使用回数、使用回数、収穫前使用日数、散布量等)を守って使用して下さい。ご不明な点は生産指導課(77-1301)までご連絡ください。



きゅうりの管理について

今後の管理について

1) 促成きゅうり・半促成きゅうり

- ①成り込みの見られる圃場については、樹勢低下対策として着果数を制限するため摘果作業の実施を検討しましょう。（例：つるを下ろした時に、誘引する節の摘果等）
- ②雌花の開花位置を確認し、カンザシ症状が見られるようであれば、遮光・摘果作業及び、温度は昼・夜共に極端な低温管理を行わず、日中の内張りの開けを早く行わないようにし空中湿度の確保を行いましょ。また、葉色が濃い場合も力枝は伸びにくくなりますので、過剰施肥には気をつけましょ。
- ③力枝が伸び急ぐ場合には、夕方の内ビニールの閉めを早く行わないようにし、湿度を抜く管理に努めましょ。実の回転が悪いようであれば早朝加温から午前中の温度確保と光合成を促進に努めてください。
- ④曇雨天時での午前中の温度確保は重要です。徐々に日中の温度も上がってはきますが、好天候な場合であっても外気温が上がらない日などあります。そのような日はハウス内の温度も上がりにくいいため短時間でも強制加温を行いましょ。最低でも22℃以上で強制加温を行い温度確保に努めて下さい。
- ⑤徐々に日照時間も長くなるため、灌水は日長が長くになるにつれ増やし、肥料切れがないよう葉色には十分注意しましょ。
- ⑥摘心栽培については、風通し・採光性を優先し混み合う所を中心に摘葉作業を行いましょ。

2) 早熟きゅうり

- ①早い方で定植時期に入ります。定植前には活着不良にならないよう地温確保と十分な灌水を行いましょ。定植後の親枝の伸びと側枝の発生が弱い状態の時は、雌花の摘果・親枝摘心位置の引き下げを検討してください。
- ②灌水については、少量多灌水をで実施し肥料切れが出ないように速効性の肥料を活用して下さい。品種によっては葉色の薄い系統品種もありますので、葉色には注意され追肥を行ってください。
- ③定植から活着までは最低夜温は18℃以上を保ちましょ（枝の伸長を促すため）。活着後から徐々に下げていきます。
- ④定植前、定植期の害虫対策を徹底的にお願いいたします。

3) 病害対策について

○菌核病について

菌核病については、2月以降より発生拡大の恐れがあります。土壌中菌核が1次伝染源となり、子のう胞子を噴出、発病茎葉の接触も伝染しますので発病しない環境を作ることが大切です。

- ①感染適温は15～21℃と低い条件下で発生しますので、発生が見られる場合は設定温度を見直す。
- ②温度確保はもちろんのこと、予防殺菌剤の散布を積極的に行う。

○つる枯れ病について

例年とすると発生が遅いつる枯れ病ですが、1月に入り徐々に発生が見られております。発生が見られてからでは遅いため、定期的な葉散をよろしくお願ひします。

- ①株元までかかるよう葉散実施
- ②予防農薬（ロブラール・スミレックス）でしっかり防除する。
- ③葉枯れに菌がまとわりつくので、注意（可能であれば、直ちに処理する）

4) 栽培期間中のアザミウマ対策について

- ①化学農薬+微生物農薬などの定期的な使用も効果的です。（ボトキラー・マイコタール等）
- ②発病株は、**見つけ次第すぐに抜根して肥料袋等に入れ、封をしっかりとした上でハウス外に持ち出しましょ。**
- ③**残渣を持ち出した後は、持ち出した残渣にビニールを被せ密閉状態にしてください。**
- ④ハウス内の雑草はアザミウマの隠家になります。**サイドビニールの間、加温機等の機械の隙間も除草をしましょ。**

その他害虫として、アブラムシや年内発生の多かったコナジラミ、ハダニ類も増加する可能性がありますので定期的な葉散をお願いいたします。

当組合と中央会・経済連・信連との 権利義務承継契約締結のお知らせ



日頃より、当組合の事業利用・運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、JAみやざきでは、令和5年10月2日の旧13JAの合併臨時総会で承認を受けた合併経営計画書に基づき、宮崎県農業協同組合中央会、宮崎県信用農業協同組合連合会、宮崎県経済農業協同組合連合会(以下「3連」という)を包括承継するための手続きを進めております。

令和6年10月31日の総代会では、令和7年3月1日に3連の権利義務を包括承継する契約(権利義務承継契約)の承認を受けました。今後、県への認可申請を行う予定です。

合併によるメリット創出とともに、組合員の皆様のニーズに応える事業運営に取り組んでまいりますので、今後とも引き続き、JAみやざきをご愛顧頂きますようお願い申し上げます。

お問合せ

宮崎県農業協同組合 (JAみやざき) 企画管理部

〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1

TEL:0985-31-2032 FAX:0985-31-5753



QRコードはJAみやざきのホームページです。

<https://miyazaki.mz-ja.or.jp/>

あなたのカーライフに ワクワクと安心を!

JA マイカーローン



最優遇
金利

固定金利

(基準金利) 2.50%

年

1.50%

保証料別途



©よりぞう

最優遇金利の適用には金利引下げ条件のいずれかを満たす必要がございます。

金利の引下げ条件は、裏面をご覧ください ▶

店頭にお越しにならなくても
インターネットで
簡単仮申込み!



JAネットローン
マイカーローン



24時間
365日受付

お申込みはこちらから▶



- ローン商品の詳しい内容については、店頭で説明書をご用意しております。
- ご返済額の試算については、JA窓口までお問い合わせください。

- 審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
- 変動金利も取扱っております。詳しくはお近くのJA窓口へお問合せください。

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

お取引に関しては、組合員加入が必要となります。農業をされてない方でも一定の条件のもと組合員にご加入いただけます。

令和6年4月1日に県内13JAが合併し「JAみやざき」が誕生しました。



JAバンク宮崎

令和7年2月 主な行事			Aコープ	廃プラ 受入日
1	土		節分	
2	日		↓	
3	月	ハウス日向夏セリ	ちよつきり市	
4	火		↓	
5	水			
6	木			
7	金			
8	土	成牛市	肉の日市	
9	日		↓	
10	月		ちよつきり市	
11	火	子牛セリ市 建国記念日	↓	
12	水	↓		
13	木		日替り	
14	金	年金デー・女性部おもてなし会・子牛品評会(3月)	↓	
15	土		土曜朝市	
16	日			
17	月		ちよつきり市	
18	火		↓	ポリ
19	水			
20	木		ちよつきり市	
21	金		↓	
22	土	雛山展示開始(3月3日まで)		
23	日	天皇誕生日		
24	月	振替休日	ちよつきり市	
25	火		↓	
26	水			
27	木		週末特価市	
28	金		↓	
3/1	土		↓	

外出先でのパンク・バッテリー上がり等は (レッカーロードサービス)



0120-063931

レッカーロードサービスは ク ミ アイ

綾町プロパンセンター (夜間・休日・緊急時)

080-8392-0073

夜間・休日の事故受付は



0120-258931

ジ コ ハ ク ミ アイ

農機具センター専用携帯 (緊急時※別途料金発生)

090-5128-3440